

教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画

本学は、人間の徳を涵養する成蹊の名を体し、幅広く深い教養と総合的な判断力を備えた豊かな人間性を培うとともに、深く専門の学芸を教授研究し、実践的な専門教育に重きを置く大学教育を施し、実社会において知的、道徳的及び応用的能力を展開し得る人材を育成するという教育理念のもとに、教員養成においては、子どもの学びを支える学校教育を中心に、未来を担う子どもの豊かな成長を支援する教育のあり方を実践的に追究できる人材の育成を目標とする。

これらの目標を達成するために、以下の事項に重点を置き、教員養成に取り組む。

- 幅広く深い教養をもった教育者を育成する。
- 総合的な判断力を備えた豊かな人間性と教育的愛情を持った教育者を育成する。
- マネジメント学部では、現代の社会・経済・経営・情報環境の下で求められる「ビジネス(業務の設計と運用)とマネジメント(経営資源の管理と活用)及び情報処理に関する基礎的能力とスキル」及び「コミュニケーションに関する基礎的能力とスキル」をもった中学校社会科、高等学校公民科・商業科教諭を育成する。
- 芸術学部では、芸術教育をとおして独創的な発想や表現ができる創造力と芸術をとおして多様な価値観を享受する力を身につけた中学校・高等学校美術科教諭を育成する。
- 教育学部では、時代が求める新しい教育への対応と普遍的な教育の営みとを総合的・専門的に学修し、未来を切り拓く子どもの「生きる力」を育むことのできる、幅広い教養をもった幼稚園・小学校教諭を育成する。